

道具に関する諸注意

1. 計測について

(1) 計測対象物

計測対象物	個数	チェック項目	注意点
ライフジャケット	1	目視	54N(ニュートン)以上の浮力のものを推奨する
レスキューシート	1	目視	直径4mm、長さ最短5mを満たすこと
笛	1	目視	クラスルールに基づく
セイル	最大2	スタンプ+サイン	異なるセイルエリアのもの(7.8㎡と6.8㎡の2枚は登録可)
セイルナンバー		文字間隔	JWA ホームページの『セイルナンバーについてのルールと解釈』を参照すること
ボード	最大1	スタンプ+サイン	
ストラップ	4～6	目視	最少4個、最多6個までとする
センターボード	1	スタンプ+サイン	
フィン	1	スタンプ+サイン	46cmのもの

(2) 注意点

- ・大学単位の予備道具の計測はありません。破損して交換の必要な道具の申請は、下記の手順に従って行なって下さい。
- ※他のメンバーの道具と交換してレースに出ることは認められません。

2. 計測を受けていない道具の申請手順（修理・交換依頼の手順）

大会期間中に道具が壊れる等、道具が使用できなくなった場合は以下の手順を踏み、レース委員会に道具の交換を申請してください。

(1) 手順

- ① 陸上本部にて『修理・交換依頼書』を受け取る。
- ② 申請書の太枠線内のみ記入する。
- ③ 陸上本部に提出する。
- ④ レース委員長が要請の許可、却下の判断をする。→公式掲示板に掲示する。
- ⑤ 許可された場合→新しく交換した道具の計測を受け、使用できる。
- ⑥ 却下された場合→元の道具を修復するなどして使用する。

※新しく交換した道具は、その日のレース終了時まで計測委員会のサインをもらうこと

(2) 注意点

- ・使用許可されたもの以外（他メンバーの道具など）を申請無しで使用することはできません。
- ・セイルの交換は同じセイルエリアのものに限ります。
(※7.8㎡のセイルを6.8㎡のセイルには交換できません。)
- ・セイルナンバーの変更はできません。
(※異なるナンバーでレースに出てしまった場合、順位はつきません。)
- ・道具の交換について、同じチームメンバーの道具と交換することはできません。
(※メンバー以外の予備道具をご準備ください。)